

購読と配達のご案内 (0120) 37-3821

THE MIYANICHI

富島、延学センバツへ

高校野球 県勢 2校52年ぶり

第90回選抜高校野球大会(3月23日)から13日間、甲子園球場の出場校を決める選考委員会は26日、大阪市内であり、本県からは富島、延岡学園が選出された。県勢の2校出場は1966(昭和41)年の高鍋、宮崎商以来52年ぶり。富島は春夏を通じて初の甲子園出場で、延岡学園の選抜出場は12年ぶり3度目。

昨秋の九州大会県予選で延岡学園が頂点に立ち、富島が準優勝。両校は選抜出場の重要な参考資料となる九州大会に出場した。富島は2回戦で文徳(熊本)を4-1で破り、初戦を突破。準々決勝では長崎商に9-2の七回コールド勝ちを収め、準決勝では昨夏の甲子園出場校の東筑(福岡)に6-5で競り勝った。決勝では創成館(長崎)と終盤まで接戦を演じたが、惜しくも4-7で敗れた。

延岡学園も2回戦から登場。筑陽学園(福岡)を5-2で下すと、準々決勝は昨夏の甲子園ベスト8の明豊(大分)との打撃戦を制し、10-6で勝利した。準決勝は創成館に0-2で敗れたものの、4強入りしたことが出場が有力視されていた。記念大会のため例年より4校多い、一般選考33校(四国地区の神宮杯1を含む)と21世紀杯3校の36校が出場。本県の2校はいずれも一般選考で選ばれた。県勢の選抜出場は16年の日南学園以来2年ぶり。組み合わせ抽選会は3月16日に大阪市内で行われる。

地域の方に感謝

【富島・濱田登監督の話】選手やコーチ陣に加えOB、地域の方々など支えてくれた人たちのおかげで、ここまでたどりつくことができた。100年を超える学校の歴史も背負いながら甲子園で戦った。

のびのびプレー

【延岡学園・三浦正行監督の話】県大会で優勝し、何とか選手たちを選抜に連れて行ってやりたいと思った。甲子園でものびのびとプレーさせたい。先に点を取ってピッチャーが踏ん張るうちのパターンに持ち込みたい。



春夏を通じて初の甲子園出場を決めた富島ナイン



12年ぶり3度目の選抜大会出場を決めた延岡学園ナイン



沿革

所在地 日向市鶴町3の1の43
学校創立 1916(大正5)年
野球部創設 1948(昭和23)年



沿革

所在地 延岡市大峽町7820
学校創立 1965(昭和40)年
野球部創設 1965(昭和40)年

富島高等学校

延岡学園高等学校

第90回記念 選抜高校野球大会

出場おめでとうございます!



交通安全は、ここで学べる!

うめがくえん

umeda-gakuen.co.jp

生目校 日ノ出校 清武校
宮崎市錦江2370番地 宮崎市日ノ出町95番1 宮崎市清武町今泉甲3567-1
TEL:0985(48)0111 TEL:0985(24)6755 TEL:0985(85)2474
佐土原校 小林校
宮崎市佐土原町下田島19220番地 小林市野尻町三ヶ野山2290番地
TEL:0985(73)5510 TEL:0984(44)0271

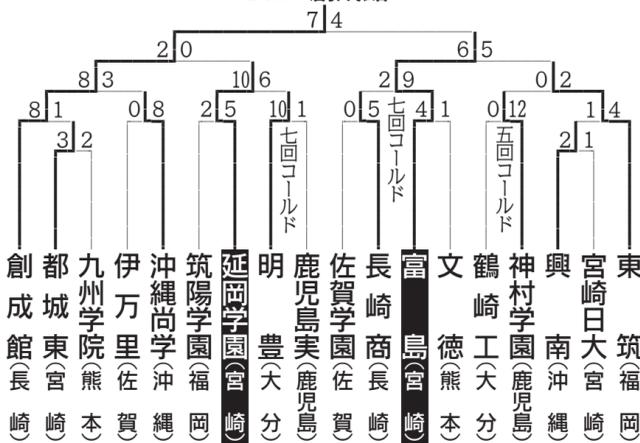
入校受付中!!

梅田学園硬式野球部 教習指導員 / 指導員見習い

起こせ「宮崎旋風」

秋季高校野球九州大会(2017年10月23~30日)

優勝 創成館



延学 12年ぶり

創成館(長崎)との準決勝で安打を放った延岡学園の三藤



富島 春夏で初

東筑(福岡)との準決勝で1打点を挙げた富島の井本



明豊(大分)との準々決勝で完投勝利した延岡学園のエース上野

粘りの富島と強打の延岡学園。昨秋の九州大会ではそれぞれの持ち味を發揮し、半世紀ぶりとなる県勢2校出場をつかんだ。

富島はエース黒木将胤と中川大輝主将が投打の柱として活躍し、準優勝まで駆け上がった。2回戦の文徳(熊本)戦では黒木の直球が走り、9回1失点の好投。準々決勝の長崎商戦は七回に窪田晃誠らの4連打などで6点を奪い、コールド勝ちを収めた。接戦となった東



創成館(長崎)との決勝で好救援をみせた富島の黒木将



明豊(大分)との準々決勝で2安打を放った延岡学園の主砲小幡

筑(福岡)との準決勝は、5-5の八回、中川主将が左翼線にしごとく落とし、1点を勝ち越した。決勝の創成館(長崎)戦は初回に5点を失ったが、主砲の井本健太の適時打などで1点差まで追い上げる粘りを見せた。

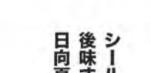
延岡学園は4番小幡竜平ら自慢の打線がつながり4強。筑陽学園(福岡)との初戦は1点を追う7回、工藤魁人、坂口透哉らの4連打などで5-2と逆転。準々決勝は

初戦コールド勝ちの明豊(大分)に6点差を追い付かれたが、六回に上野元基の適時打で1点を勝ち越し。八回は三藤成一郎の一打で突き放すなど、10安打10得点で乱打戦を制した。準決勝は、創成館のエースに完封されたが、大会を通じて活発な打線を印象つけた。

詳しくは27日付の宮崎日日新聞をご覧ください。



東筑(福岡)との準決勝で勝ち越し打を放った富島の中川

宮崎を搾る。

2018年 2月1日発売

宮崎県産の にんじん(ストリート汁) 日向夏(ストリート果汁) だけを使用した こだわりの野菜ジュース



※ 中身はしっかりしているから、かわいくって、野菜ジュースに見えない! ※ 味が、ポイントです。

宮崎県産の 7種の緑野菜を使った(1食分) 青汁飲料



※ ユーザーズで飲みやすくって、おやつにも嬉しい青汁飲料! ※ 食後の「野菜ジュース」を飲むよりもおすすめです。1食分の野菜摂取量に相当します。

シールド乳酸菌M-1をプラス 後味すっきり 日向夏ウォーター



※ おどろくほど、後味スッキリ! ※ シールド乳酸菌M-1も入って、グレイプフルーツのさわやかな味が、さらにおいしくなりました!

宮崎県農協果汁株式会社

私たちは宮崎県産にこだわった商品開発を行っています。